

第 15 回 杉並区バリアフリー推進連絡会 議事要旨

会議名称	第 15 回 杉並区バリアフリー推進連絡会
日 時	令和 3 年 1 月 20 日 (水) 午前 10 時 00 分～午前 11 時 30 分
場 所	杉並区役所 中棟 5 階 第 3・4 会議室
出席委員等	<p>出席 27 名 (代理出席含む)、欠席 9 名</p> <p>【関係団体等】大原委員、西山委員、吉川委員、井上委員、内山委員、内藤委員、石橋委員</p> <p>【鉄道】沖田委員、藤井委員、村里委員</p> <p>【バス】與田委員 (代理)、小川委員、奥田委員 (代理)、丸山委員</p> <p>【国土交通省】遠藤委員</p> <p>【東京都】水沼委員</p> <p>【杉並区】有坂委員、齊藤委員、友金委員、相馬委員、白井委員、山川委員、塚田委員、伊藤委員、都筑委員、河合委員、郡司課長</p>
事務局	都市整備部管理課
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次第</li> <li>・第 15 回杉並区バリアフリー推進連絡会委員名簿 (令和 3 年 1 月 20 日現在)</li> <li>・席次表</li> <li>・各事業者取組み内容</li> <li>・心のバリアフリーに関するチラシ 1 部</li> </ul>
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開 会</li> <li>2 議事 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各事業者のバリアフリーの取組み状況及び予定に関する報告</li> <li>・意見交換、まとめ</li> <li>・その他</li> </ul> </li> <li>3 閉 会</li> </ol>

<p>会議概要</p>	<p>1 開 会</p> <p>○事務局</p> <p>当連絡会会長の杉並区都市整備部長有坂よりご挨拶させていただき、その後の進行を引継がせていただきます。</p> <p>○会長</p> <p>杉並区都市整備部長の有坂です。本日はお寒い中、またお忙しい中、ご出席いただきまして感謝申し上げます。</p> <p>昨年初頭から、新型コロナウイルス感染症が世界的に大変な脅威でございまして、9,560 万人の方が感染され、死者の方も 204 万人を越す状況でございまして。特に今アメリカでは 39 万人、この数字は第二次世界大戦の戦没者 29 万人を上回っているような状況でございまして。この国内でも生活に大きな変化を及ぼしている訳ですが、本日もご出席をいただいております、委員及び関係事業者の皆様におかれましても、本当にご対応に苦慮されていることと存じます。</p> <p>杉並区としても隣におります保健福祉部長も今休みなく働き続けております。区としても医療機関と連携しまして、新型コロナウイルスに対して早めの内にいろんな手を尽くしている状況ではありますが、今後はワクチンの接種に取り組んでまいります。私共も全力を尽くして新型コロナウイルスに立ち向かって頑張るつもりですので、皆様と共に力を尽くして行きたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。</p> <p>こうした中で、延期された東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を契機として、様々な方面でバリアフリー化が進んでおります。</p> <p>都内鉄道駅のバリアフリー化として、「エレベーター等による段差解消」や「だれでもトイレ」、「視覚障害者誘導用ブロック」の整備状況はいずれも 95%を超える整備率となっております。また、競技大会の会場となる新国立競技場においては、全 68,000 席に対して、500 席がバリアフリー対応の車椅子席として設置されていると伺っております。</p> <p>関係事業者様の動きに注目してみますと、国土交通省の認定を受けた取り組みとして、全日本空輸、京急電鉄、横浜国立大学、横須賀市が共同で「Universal MaaS (ユニバーサルマース) ※」の実証実験を実施した旨の報道を拝見いたしました。この「Universal MaaS (ユニバーサルマース)」は、誰もが行きたいときに、行きたい場所に何不自由なく移動できる世界を構築することを目標としているものです。その他、多方面でも様々な事業や施策が展開されるなど、バリアフリー化の動きに一層の拍車がかかってきております。</p>
-------------	---

近年は、MaaS等のICTを活用した取組みが活発を増し、様々な技術革新により杉並区をはじめ、オリンピック・パラリンピック競技大会の競技会場がない地域においても、大会後のレガシーとしてバリアフリーの一層の普及が期待されるとともに、今後のまちづくりにも大きな影響をもたらすものと考えております。

さて、本日の推進連絡会におきましては、それぞれの事業者様による令和2年度のバリアフリーやユニバーサルデザインへの取組状況等をご報告いただくとともに、報告内容等について、各委員の皆様から忌憚のないご意見をいただくなどし、今後の杉並区におけるバリアフリー施策の推進につなげてまいりたいと存じます。

本日はよろしく申し上げます。

#### ○会長

それでは第15回杉並区バリアフリー推進連絡会を始めてまいります。まずは配付資料等を事務局から説明をお願いします。

#### ○事務局

(配付資料の確認)

- ・第15回杉並区バリアフリー推進連絡会 次第
- ・第15回杉並区バリアフリー推進連絡会委員名簿
- ・席次表
- ・各事業者取組み内容
- ・心のバリアフリーに関するチラシ1部

なお、会議の記録のため録音、撮影をさせていただきますので、ご了承をお願いします。

#### 2 議事

- ・各事業者のバリアフリーの取組み状況及び予定に関する報告

#### ○会長

では、次第に従って進めてまいります。各事業者からのご報告ですが、その前段で区の土木担当部長から区道の不法使用対策や自転車対策等の現状について、部長から報告させていただきます。

#### ○区土木担当部長

##### ①区内における取組み

- ・令和元年度「自転車安全運転講習会等の実施回数」については、こちらは講習会を99回、街頭キャンペーンを62回行っております。ま

た令和2年度は、12月末までに講習会を73回、街頭キャンペーンを28回行っております。

- ・区内及び方南町駅周辺での「道路の不法占用取り締まり回数」については、令和元年度は区内全域において23回、そのうち方南町駅周辺において1回実施しております。令和2年度は、12月末までに区内全域において8回、方南町駅周辺においては1回実施しております。

#### ②重点整備地区（方南町駅周辺地区）における取組み

- ・方南町駅周辺の「自転車撤去」については、令和元年度は撤去回数127回、撤去台数395台となっております。また、令和2年度は、12月末までに撤去回数60回、撤去台数175台となっております。

#### ④その他（安全性の向上、こころのバリアフリー、ユニバーサルデザインに配慮した取組みなど）

- ・公園整備等におきまして、ユニバーサルデザインやバリアフリーに配慮した整備を行っております。

#### ○区交通施策担当課長

##### ①区内における取組み

- ・西荻窪駅前横断歩道へのエスコートゾーン設置については、この連絡会において、以前からのご要望を受け、関係機関と協議調整を行いました。本年2月から3月頃に設置が完了する予定でございます。

##### ③オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた取組みと大会後の取組み

- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、2019年5月から区独自のボランティア「TEAM NAMISUKE（チームナミスケ）」の募集をはじめました。2020年12月末現在、1046人（昨年比+371人）、4団体の登録があり、今年度は、延べ120人以上の方がボランティア活動に参加するなど、「心のバリアフリー」の普及に取り組んでいます。
- ・また、すぎなみ地域大学と連携し、公益財団法人共用品推進機構から講師をお呼びし、「共生社会の実現に向けて」と題して、日常生活におけるバリアフリー（共用）について学ぶ講座を開催しました。
- ・オリンピック・パラリンピックを契機とし、多くの方が気軽にボランティア活動に参加できる場を創出し、「心のバリアフリー」が広がっていくよう、引き続きオリンピック・パラリンピック連携推進担当を中心に取り組んでまいります。

#### ○JR 東日本

##### ③オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた取組みと大会後の取

組み

・競技会場周辺の駅や、ベイエリア競技会場・空港アクセス路線への主要乗換駅において、改札口やコンコースの拡張、バリアフリー設備の拡充等の駅改良を開催に合わせて整備を実施しております。

④その他（安全性の向上、こころのバリアフリー、ユニバーサルデザインに配慮した取組みなど）

・通年実施している「声かけサポート運動」や、「バリアフリー対応マニュアル」を活用した全社員への教育や全社員を対象としたサービス介助士資格取得の推進をしております。

○京王電鉄

①区内における取組み

・久我山駅ホームにおいて、久我山青光学園の登下校時間帯に係員を配置しています。

③オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた取組み

・ホームドア新設については、会場最寄り駅である飛田給駅では昨年の5月までにすべて設置を完了しております。

・エレベーターの増新設

・トイレ改修については、バリアフリー機能の分散化や多機能トイレの設置を実施しております。

・車両とホームの段差解消・隙間を縮小化する取組みについても、飛田給駅、並びに会場までのアクセスルートである主要ターミナル駅の新宿駅を中心にそれぞれ整備を完了しているところございます。

④その他（安全性の向上、こころのバリアフリー、ユニバーサルデザインに配慮した取組みなど）

・こころのバリアフリーについては、サービス介助士資格の取得を推進しており、99.9%の取得率となっています。また、公益財団法人日本盲導犬協会様のご協力のもと、講習会を年2回実施しております。

○東京地下鉄

①区内における取組み

・区内の丸ノ内線に関しては、全駅エレベーター及びホームドアの設置を完了しております。

②重点整備地区（方南町駅周辺地区）における取組み

・方南町駅周辺で公募型連携プロジェクトの公募を5年間という機関で行っており、来年度までございますが、現在までに特に動きはなしとなっております。

③オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた取組みと大会後の取

組み

- ・継続的にエレベーターの設置やホームドアの整備を行っております。
- ・多言語情報の充実や情報環境の整備を行っております。

④その他（安全性の向上、こころのバリアフリー、ユニバーサルデザインに配慮した取組みなど）

- ・視覚障害者の方がホームから転落して亡くなるといった事例を受け、更なるホームドア整備の前倒しであったり、警備員による見守る目の強化を行っております。
- ・全駅社員によるサービス介助士の取得であったり、研修を行っております。

○都交通局（都営バス）

①区内における取組み

- ・利用状況等を勘案し、上屋、ベンチ及び接近表示装置を順次設置していきます。
- ・各停留所の状況等を勘案しながら、車両の扉位置と乗降口が合うよう、ガードパイプの切り開きを改善していきます。
- ・区内で運行している渋 66・王 78・宿 91 系統に関しまして、お客様の安全確保を第一に、バス停への正着や丁寧な対応をするよう努めています。

②重点整備地区（方南町駅周辺地区）における取組み

- ・重点整備地区で運行している渋 66・宿 91 系統に関しまして、お客様の安全確保を第一に、バス停への正着や丁寧な対応をするよう努めています。

③オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた取組みと大会後の取組み

- ・平成 28 年度に、液晶式で視認性に優れ、多言語で表示される次停留所表示装置への更新が全車両で完了しました。
- ・全車両に、基本的な会話や単語が 4 言語（日本語・英語・中国語・韓国語）で記載されているコミュニケーションボードを配備しています。
- ・平成 30 年度までに、路線図の全ての停留所に英語を併記、一部は 4 言語を併記するなど、停留所における外国語案内の充実を図りました。

④その他（安全性の向上、こころのバリアフリー、ユニバーサルデザインに配慮した取組みなど）

- ・年に 1 回のバリアフリー研修において、車いす・ベビーカーをご利用の方や高齢者への接遇等を学び、バリアフリーへの意識啓発とサービ

スの向上に努めています。

- ・東京都福祉保健局の取組に協力し、平成 25 年 7 月より各営業所・支所においてヘルプマークの配布を開始し、車内や営業所にポスターを掲示することで普及啓発に努めています。

○関東バス

①区内における取組み

- ・杉並区内を運行する車両はすべてバリアフリー対応車両となっております。

③オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた取組みと大会後の取組み

- ・車内デジタルサイネージ全車両設置し、多言語（日英中韓）で表記をしております。
- ・ターミナル駅については、荻窪駅などでバス停表示の多言語化を実施しております。

④その他（安全性の向上、こころのバリアフリー、ユニバーサルデザインに配慮した取組みなど）

- ・運転士に対する車イス対応講習を実施しております。
- ・新人運転士教育において、視覚障害をお持ちの方の疑似体験や介添え教習、車イス取扱い教習、疑似老人キットを用いた体験教習を実施しております。

○京王バス

①区内における取組み

- ・車いすをご利用になるお客様は乗降に時間がかかることを非常に気にされるため、短時間で乗降できるように簡易的な車いすの固定ベルト、また、スロープ板の出し入れが容易な反転式スロープ板を随時、導入を進めております。

③オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた取組みと大会後の取組み

- ・全停留所に英語表記の乗降及び運賃支払い方法の案内を導入しております。

④その他（安全性の向上、こころのバリアフリー、ユニバーサルデザインに配慮した取組みなど）

- ・取り組み内容が的を外れては良くないため、障害者の団体の方と相談をしながらバリアフリーの対応を進めております。
- ・障害者の団体様と合同で教育用の DVD を作り、教育で活用しております。

・障害者の気持ちに寄り添えるように、体験型の研修を展開しております。

○西武バス

①杉並区内における取組み

・車いすご利用のお客さまに安全にご乗車いただけるよう、乗務員教育に努めております。車いすの固定方法、接遇等については社員教育時に DVD の映像を用いて実施し、乗務員の班別業務研修において、固定ベルトの装着方法、車いすご利用のお客さまに対する接遇方法につきましては、覆面添乗員による添乗を実施し、お客さまへの接遇状況について調査しております。

・車両点検時において整備士がスロープ板及び固定ベルト・車いす乗車スペースの座席跳ね上げ状況・リフト動作確認を実施しております。

③オリンピック・パラリンピックに向けた取組み

・乗務員教育においては、新人乗務員研修・入社後 36 カ月及び 60 ヶ月研修、班別業務研修において接遇の研修を実施しており、お客さま目線の接客が実施できるように指導しております。

④その他

・バス車内の混雑状況を勘案しつつ、乗務員へのご要望を頂きましたら、可能な限りのお手伝いをさせて頂くよう指導しております。  
また、個人情報ということに注意を払い、言葉遣いや接遇面の向上に努めております。

○小田急バス（※欠席のため、取組み内容表を記載）

①区内における取組み

杉並区内は当社の運行系統が寡少につき、区限定の取り組みはしておりませんが、全社的な取り組みとして、一般路線でのノンステップ車両の導入率 100%、国交省認定標準車両の導入、ターミナルおよび主要停留所におけるバス接近表示器の設置、インターネットによる運行状況の提供（路線バス全線）、停留所名称の多言語表記（ひらがな含む）、英会話学習（一部事業所）、交通安全運動期間中の教育時に障害者対応学習（疑似体験等）などを行っています。

③オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた取組みと大会後の取組み

当社では、東京スタジアム（味の素スタジアム）で開催される競技に際して、鉄道の駅とを結ぶ系統の運行を予定しています。なお、この系統は味の素スタジアムでの J1 サッカー試合時に運行しているものと同様です。



④その他（安全性の向上、こころのバリアフリー、ユニバーサルデザインに配慮した取組みなど）  
路線バスはこれまでも購入時の法に準じた車両を導入しています。法の改正に際しても引き続き購入時の法に準じた車両を購入いたします。その他付随設備は、需要を見極め、また行政からの助成等の協力を得ながら順次実施いたします。

○国際興業（※欠席のため、取組み内容表を記載）

① 区内における取組み

・ノンステップバス車両の導入促進をしております。

③ オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた取組みと大会後の取組み

・訪日外国人対応に向け、案内表示等の多言語化を推進しております。

④その他（安全性の向上、こころのバリアフリー、ユニバーサルデザインに配慮した取組みなど）

・関東運輸局が開催するバリアフリー教室への参加協力をしておりま

す。  
・町会や自治会等を対象とした、バスの乗り方教室を開催しております。

○サミット（※欠席のため、取組み内容表を記載）

①区内における取組み

・成田東店(2000年2月開店)は、ハートビル法を取り入れた店舗となっております。また、本天沼店(2018年10月開店)はバリアフリー新法・ユニバーサルデザインを取り入れた店舗となっております。

③オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた取組みと大会後の取組み

・主に駅至近店舗のお客様用駐輪場に駐輪機の設置を検討しております。神奈川県藤沢市の藤沢駅北口店は2020年3月に設置完了しました。

○杉並警察署（※欠席のため、取組み内容表を記載）

① 区内における取組み

・管内においては、青梅街道の成田東五丁目横断路（阿佐谷南3-10-7）の信号機を音響用信号機に変更しました。

○高井戸警察署（※欠席のため、取組み内容表を記載）

① 区内における取組み

・当署管内における弱者用信号機（音響式、青延長）の定期的な点検整

	<p>備を実施しています。</p> <p>②重点整備地区（方南町駅周辺地区）における取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路管理者と調整の上、交通弱者の立場に立った危険箇所を把握するため定期的に道路交通環境総点検を実施しています。</li> </ul> <p>○荻窪警察署（※欠席のため、取組み内容表を記載）</p> <p>①区内における取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・荻窪警察署管内においては、安全施設等の新規整備はありませんでしたが、取組みとして、区と合同で道路不正使用の取締りや広告物の除去活動などを定期的に行っているところです。</li> </ul> <p>○国土交通省関東運輸局</p> <p>④その他（安全性の向上、こころのバリアフリー、ユニバーサルデザインに配慮した取組みなど）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こころのバリアフリーを促進するためバリアフリー教室を開催しております。この教室は車いすや視覚障害者の介助体験等をバスやタクシーを用いて行っているものでございます。今年度は管内小学校において12月末時点で9回開催し、合計約500人が参加。昨年度は約40件程度行っておりますので、少ない形にはなっておりますが新型コロナウイルスの感染対策を実施した上で実施者と協力して開催を行っております。</li> </ul> <p>○都第三建設事務所</p> <p>①区内における取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・路面補修工事に併せて、歩道改善（歩道の勾配を改善）したり、視覚障害者誘導ブロックの設置等を行っております。 これは井ノ頭通り、新青梅街道で現在実施しております。</li> <li>・早稲田通り、青梅街道、人見街道、永福通りで視覚障害者誘導用標示シートの工事を発注し、現在施工しているところでございます。</li> <li>・中杉通りにおきまして、電線共同溝を整備し、無電柱化を行っているところでございます。来年度までに完了する予定です。</li> </ul> <p>②重点整備地区（方南町駅周辺地区）における取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環状七号線において、工事は少し先になりますが、電線類地中化整備を進めて参ります。方南通りの路面改修工事に併せて視覚障害者誘導ブロックの設置、歩道の巻き込み部段差及び勾配の改善に取組んでおります。こちらは来年度実施予定です。</li> </ul> <p>③オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた取組みと大会後の取組み</p>
--	--

・青梅街道において現在歩道橋に案内標識がありますが、これを歩道橋から外し、単独柱として案内板を設置する工事を発注しており、その際に英語表記を合わせて行う予定です。

・標識の整備（英語表記等）を早稲田通り、中杉通りで実施しています。

④その他（安全性の向上、こころのバリアフリー、ユニバーサルデザインに配慮した取組みなど）

・永福通りにおいて視覚障害者誘導用標示シートの設置をし、また環七での電線共同溝については、無電柱化が終わった後に歩道を復旧する際に視覚障害者誘導ブロックを設置して参ります。

○区営繕課・施設整備担当

①区内における取組み

・9月にリニューアルオープンした中央図書館や今年4月にオープンする永福三丁目複合施設やコミュニティふらっと東原において、エレベーターやスロープ、だれでもトイレ、点字ブロック等設置をしました。

・今年度、本会の現場視察でご意見を頂いた勤労福祉会館・西荻地域区民センターについては、現在修正に向けて取り組んでいます。

・既存施設のトイレ洋式化を、杉並第七小学校、天沼中学校、大宮中学校などで行いました。

③オリンピック・パラリンピック東京大会に向けた取組みと大会後の取組み

・引き続き改築・改修の機をとらえて、区施設のバリアフリー化を行っていく予定です。

④その他（安全性の向上、こころのバリアフリー、ユニバーサルデザインに配慮した取組みなど）

・セッション杉並の大規模改修、富士見丘小学校移転改築、杉並第二小学校改築について、来年度の着工に向けて、設計に取り組んでいます。

○区保健福祉部管理課

④その他（安全性の向上、こころのバリアフリー、ユニバーサルデザインに配慮した取組みなど）

・障害者や高齢者、小さな子ども連れの方などに配慮した対応（心のバリアフリー）を心掛けていたり、バリアフリーに配慮した設備が1つ以上ある「誰もが利用しやすい店」を「バリアフリー協力店」として登録しており、昨年12月末現在で、1,012店舗が登録されています。この事業については、平成20年度から開始しております。

・「障害者週間」を12月第1週に設定しており、その周知啓発として、障害者に優しい街は誰にでもやさしい街という別添のチラシ(心のバリ

アフリー)を作成し、新たに区内の全町会や大型店舗、一部交通機関、バリアフリー協力店等にも掲示しました。今回配布したチラシはふりがなを振ってございます。こうしたことも障害をお持ちの方にとっては、とても役立つ情報になりますので、今後印刷物等を作成される際は、こういったところにも、心配りをしていただければと思います。またこの取り組みを更に推進していく観点から、昨年12月に民生委員・児童委員やバリアフリー協力店に調査を実施し、様々な立場の方から地域でのよかった事についての声を集め、今後の取り組みを展開していきたいと考えております。

・意見交換、まとめ

○会長

これまでの事業者さまや行政機関の報告について、何かご質問・ご意見等ございますでしょうか。

○西山委員

視覚障害者用の誘導シートとは、どういったものなのでしょうか。

○都第三建設事務所

横断歩道の手前や福祉施設等へ誘導する際に、路面に点字ブロックを並べて視覚障害者の方がそれに従って行動ができるというものになります。

○西山委員

点字ブロックや誘導ブロックとどこが違うのでしょうか。

○都第三建設事務所

同じです。要は誘導したり、危険を回避する案内をするもので、同様のものとなります。

○会長

ありがとうございました。他にご質問・ご意見等ございますでしょうか。

○井上委員

前にもお話ししたが、地下鉄荻窪駅のエスカレーターの特検時に本来下りのエスカレーターを上りにしている。下りの方が大変であるた

め、点検時は上り用エスカレーターではなく、下りの設定にしていた  
いただきたいです。

また天沼八幡通りは一方通行になっており、道路に白線が引いてあ  
るがその白線が非常に広く店側には下水用の板がしいてあり、歩道が  
狭くなっている。そのため、一方通行の場合はもう少し車線側の白線  
を狭くし、歩行者が安全に通れるようにしていただきたいです。

○東京地下鉄

エスカレーターの件につきましてご意見ありがとうございます。所  
管の部署の方には伝えてありますが、基本的には運用の決まりはなく  
行っているもので必ずこうするというものはないのですが、再度ご意  
見をいただきましたので、確認をさせていただきます。

○土木担当部長

外側線の位置かと思いますが、これについては基準がございまして、  
所轄警察様との調整がありますので、できる限り歩行者の方が歩きや  
すい位置にして参りたいと考えております。現場の方を確認させてい  
ただきます。

○会長

では、他にご質問・ご意見等ございますでしょうか。

○吉川委員

去年お願いした件ですが、荻窪保健センターのトイレにユニバーサ  
ルベッドの設置をお願いしたいとお話ししていましたが、こちらの件  
はご検討いただけましたでしょうか。

○施設整備担当課長

直接の所管ではございませんが、杉並保健センター・保健所にユニ  
バーサルベッドを設置することについて検討したが、スペースが昔の  
建物という点もあり、設置が難しいかなというところもあり、そこ  
については所管とも本当に設置できないのかどうかまた改めて検討さ  
せていただきたいと思います。

○吉川委員

その建物は障害者が利用する歯科医院などが入っており、私の子供が  
通っている永福学園の保護者からも是非ユニバーサルベッドが必要であ  
るとの声をいただいております。是非ご検討をよろしくお願いいたしま

す。

○会長

保健福祉部長もおりますので、保健福祉部長の方からも。

○保健福祉部長

保健所にはこちらも確認いたしますが、確かに障害者の方の利用が多い施設でございますので、その辺を確認の上また改めて検討していきたいと思います。

○吉川委員

すぐという訳にはいかないとは思いますが、是非ご検討をよろしくお願いいたします。

○会長

他にご質問・ご意見等ございますでしょうか。よろしいでしょうか。今日皆様から様々なお報告をいただきました。コロナ禍におきましても、着実にバリアフリー化・ユニバーサルデザインは進んでございます。引き続きかなり厳しい状況ですが、計画の方は前に進めていき、また、様々なお声がこの中で出てくることに対しましても真摯に受け止めていただき、ご対応の方よろしくお願いいたします。私の方からは以上です。

それでは、大原副会長からご講評いただけますでしょうか。

○副会長

今日お聞きして、それぞれいろいろな形で進められていると感じました。

特に鉄道・バス関係を実際に運営されている事業者の方は、職員の研修をほぼ100%に近い形で徹底されているというのは、今、特にこの心のバリアフリーというのが大きな課題で、皆どうしたらいいか、色々工夫している中で、できることはしっかりとやられているということで、とりあえず駅に駆け込むと色々なことが繋がっていくという体制は、できつつあるかなと思いました。その辺は大変頼もしくお聞きしていたところ です。

それから、パンフレットは非常にいいことだとは思いますが、表の面でエレベーターから車いすで出てこられる方（絵）がいますけど、この真下に点字ブロックがひかれているのですが、正しくはマニュアルを見てもらうとわかると思いますが、ブロックは操作盤のところに誘導する

ことになっているんですね。ブロックの上だとガタガタすることになりますし、視覚障害の方はまずボタンのところに案内するということになっております。細かいことですがパンフレットなども最終的に多くの方に見てもらい、出されるのがいいと思います。こういう形で一般の方に知ってもらうということ自体は非常に推奨したいと思いますし、是非広げていただけるといいなと思います。

また、漢字にルビを振っているということも大変いいことで、例えば、スウェーデンにおいて、LL（レットレースト）という、主に知的障害の方等に様々な行政文書が伝わりにくいということで、読みやすい言葉で読み替えて伝えるという運動なり手法が広がってきていたんですね。それがヨーロッパでもいろんな国の移民の方が多いので、多言語に対応するということが今、展開しています。それが今、日本語としては「やさしい日本語」という言葉で日本でも普及しつつあると思います。そういう意味で、今日のご報告の中でも特に、オリパラ対応で多言語の案内というのが各自進められており、非常にいいことだと思いますが、その前に、ただ翻訳するのではなくて、分かりやすい日本語で伝えるということ、考えられるといいのではと思います。

なぜかという、漢字の漢語をそのままルビを振っただけでは、なかなか意味が伝わらなかつたりすることがあるのかなと思います。このパンフレット自体は、そこまで難しい言葉は使われておりませんが、例えばヘルプマークの絵があり、「外見からはわからない困ったことのある人が——」とあります。その外見という言葉も、小さな子どもとかにも説明できるような言葉で読み替えるということが大事です。例えば「見た目からは分からない」というような言葉にひらがなにすることは変えていくという、言葉の読み替えを意識すると思います。

こういったことが情報を伝達する上での多様性という意味で、すでにある言語プラス子ども向けであったり、言語に慣れていない人たちに対しての分かりやすい言葉ということで求められていると思いますので、そのような取り組みを試みられるといいかなと思います。

それと冒頭で会長からお話が合った MaaS のことについて、私は交通の専門ではないので直接関わっている訳ではないですが、私の大学でも横浜の富岡という駅と街で、オンデマンドバスという、どこでもあらかじめ予約して自分の家から乗るというタクシーと路線バスの中間のような小さなバスを活用した MaaS というようなことを、要するに ICT を使って切れ目なく交通機関を利用できるようにするというようなことを今、実験的に行っているところです。

これは横浜では京浜急行電鉄が取り組んで、車自体は日産が協力している形です。実験的には相当な経費をかけて行っているようです。

また、横浜は高齢化が進んだ郊外住宅地が多いため、同じような要求があちこちにあります。横浜国大のすぐ近くに新しい駅ができたので、その周辺でも同様のことをやりたいとなったのですが、相模鉄道の方はなかなかそこまで経費を出せないという話になっています。

事業者によって温度差が出てしまうということがあります。ですから、杉並区ではこういった各事業者が一堂に会する機会がある、このバリアフリーに関しては、是非事業者間で協力をしていただいて、何らかの実験的な取り組みを行う場合は連携してやっていただけるといいなと思います。そういった意味でも今回のこういった情報交換として各社こういったことをやっているというのをお互いに報告しあうというのは、いい試みの第一歩だと思いますので、是非そのような展開を杉並区でも期待しております。

○会長

ご講評ありがとうございます。それでは本日の推進連絡会はこれで終了させていただきますが、次回の連絡等について事務局から連絡がございますのでよろしくお願いいたします。

3 閉会

○事務局

事務局の方から 2 点ほどご連絡申し上げます。

今回の連絡会の質疑応答等の要旨はまとめ次第、参加委員の方に案文を送付させていただきますので、ご確認いただきますようお願いいたします。確定版の議事要旨につきましては、区ホームページで公表させていただきますのでご了承ください。

また、コロナ禍ではございますが来年度の連絡会につきましても、2 回開催を予定しております。詳細が決まりましたら、改めてご連絡を差し上げますので、ご出席いただきますようお願い致します。事務局からは以上です。

○会長

それでは、これをもちまして第 15 回杉並区バリアフリー推進連絡会を閉会とさせていただきます。寒い中、またお忙しい中、またコロナのこういった状況の中でご参集いただきましてありがとうございます。